

県中山間地域での栽培に適したモモ早生品種「夢富士」の特徴

【要約】「夢富士」は、収穫時期が「日川白鳳」と「白鳳」の中間時期で、早生品種の中では大玉で揃いと着色が良く、甘味の強い品種である。

中山間農業研究所 作物・果樹部

【連絡先】0577-73-2029

【背景・ねらい】

県内中山間地域のモモは、直売、朝市、宅配、共同出荷などの多面的な販売が行われており、早生種の「日川白鳳」から晩生種の「川中島白桃」まで様々な品種が組み合わせられている。その中で「日川白鳳」と「白鳳」の間に収穫できる有望品種が求められている。

そこで、7月中下旬に出荷できる有望な中早生品種を選定する。

【成果の内容・特徴】

- 1 収穫時期は7月下旬と「日川白鳳」と「白鳳」の中間で、樹勢はやや強い（表1）。
- 2 果形は扁円で、片肉果が少ないため果形と玉揃いが良く、着色は中で良好である（表2、図1）。
- 3 果実重は286gと中早生品種の中では大玉である（表2）。
- 4 糖度が高く酸味が低いので、甘味を強く感じる（表2）。

【成果の活用・留意点】

- 1 育成者は福島県伊達市の佐藤孝雄氏で、「中津白桃」の自然交雑実生である。
- 2 「夢富士」は1988年に品種登録され、2008年に育成権が消滅している。
- 3 二重袋による有袋栽培を基本とし、収穫適期の判断は、白鳳に準じる。
- 4 葉芽の発生が少ないため新梢の発生が少なく、枝がはげ上がりやすいので、繰り返し剪定により新梢の発生を促すようにする。
- 5 図2のような縫合線が乱れた果実が発生する可能性があるが、その原因は不明で、重度の果実は選果時に除去する。

【具体的データ】

表1 「夢富士」の生育特性(平成25年～令和元年の平均)

品種	樹姿 (直-開)	樹勢 (強-弱)	花粉の 有無	生理落果 (多-無)	開花期(月/日)			収穫期(月/日)			満開後 日数(日)
					始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	
夢富士	中	やや強	有	少	4/25	4/28	5/4	7/23	7/26	7/30	86
日川白鳳	中	中	有	少	4/26	4/29	5/4	7/16	7/20	7/24	79
白鳳	中	中	有	少	4/26	4/28	5/4	7/31	8/6	8/12	94

※栽植距離:4.5×4.0m 樹形:「夢富士」「日川白鳳」斜立主幹形、「白鳳」開心自然形

樹齢:令和元年度「夢富士」11年生、「日川白鳳」10年生、「白鳳」16年生

表2 「夢富士」の果実特性(平成25年～令和元年の平均)

品種	果形 (扁円-楕円)	玉揃い (良-不良)	果実重 (g)	着色 (多-無)	片肉果 (多-無)	核割れ (多-無)	糖度 (Brix)	酸味 (pH)	硬度 (kg)	渋味 (多-無)	ミツ症 (多-微)
日川白鳳	円-楕円	中	238	多	中	多	13.6	4.3	1.7	少-無	微
白鳳	円	中	301	中	少	中	14.9	4.7	1.9	少-無	少



図1 「夢富士」の結実状況



図2 縫合線の異常 縫合線が深い果実(左)と乱れた果実(右)

研究課題名: 飛騨地域に適したモモ、リンゴ等の品種選定と栽培技術の開発(平成21~30年度)

研究担当者: 安江隆浩、宮本善秋